

レジストリ・レジストラ 関連状況報告

第50回ICANN報告会：2017年12月5日

株式会社インターリンク

Jacob Williams



ICANN 60 でのレジストリ/レジストラ 主要な話題

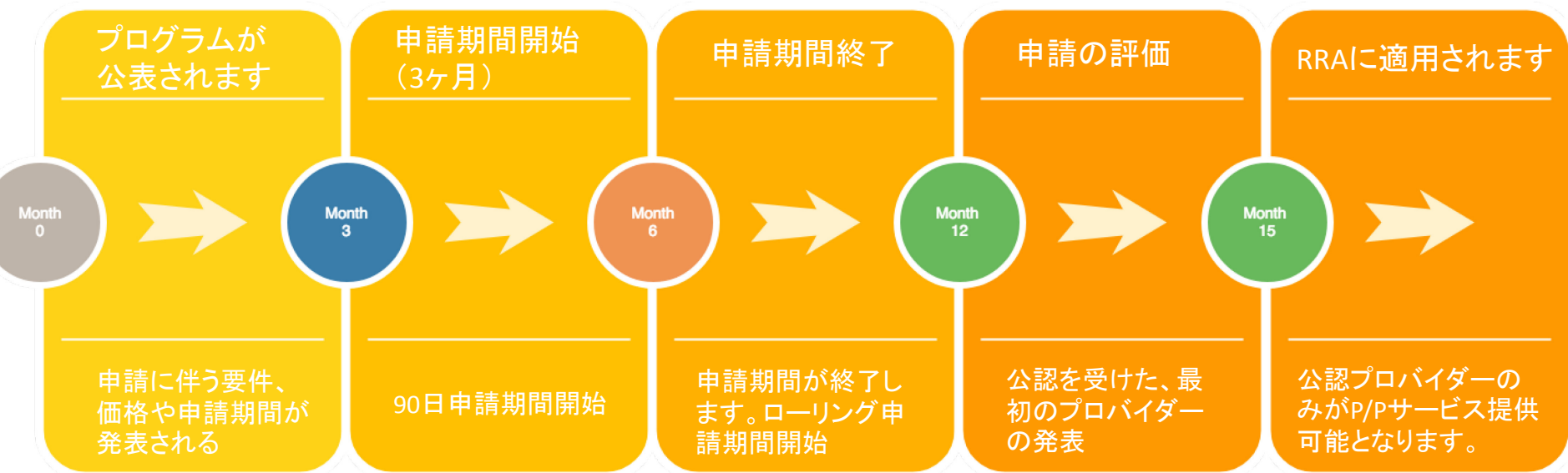
レジストラ関連	<ul style="list-style-type: none">● Privacy Proxy Service Provider Accreditation Program● Thick Whois Transition● Whois Across Field Validation
レジストリ関連	<ul style="list-style-type: none">● Registration Data Access Protocol (RDAP)● GDPR (General Data Protection Regulation)

Privacy Proxy Service Provider Accreditation Program

- Privacy and Proxy Service (P/Pサービス) を提供するにあたって、ICANNの認定を受けなければ提供できないようにする取り組みが進められています。
- 2013年のRAAには暫定仕様があり、2018年まで有効となっていますが、レジストラがICANNと合意を取って1年延長するようにしています。
- 2017年9月～10月にP/P Service公認アグリーメントのドラフト及び申請ガイドが公表されました。

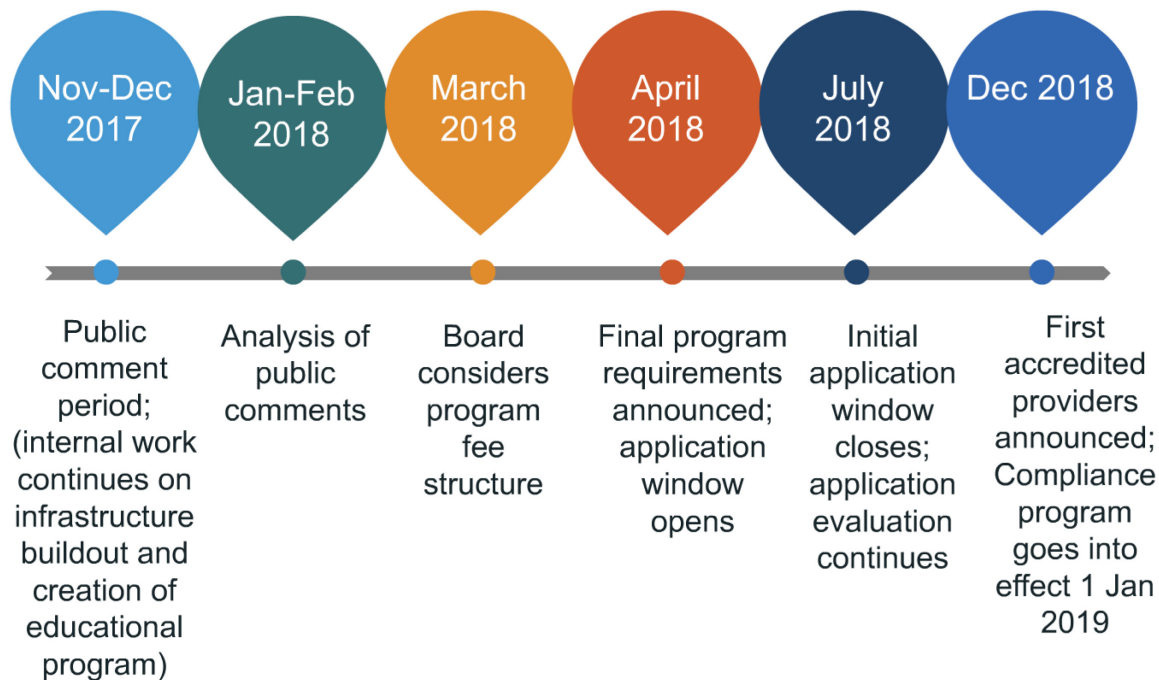
– <https://community.icann.org/display/IRT/Reference+Materials>

Privacy Proxy Service Provider Accreditation Program (Overview)



Privacy Proxy Service Provider Accreditation Program

Timeline to Final Implementation (1 of 2)



WHOIS Cross-Field Validation

- クロスフィールドバリデーションとは、例えば郵便番号に対して住所が合っているか、その住所に入力された町名が存在するか、などを検証するポリシーです。
- 10月26日ICANNはRFI (Request for Information) を公表しました。
- RrSGはRFI公表前、もう一度話し合いが行われると思っていたため、RFIが公表されたことに対して不満を感じています。
- RFIは2017年10月26日～11月27日まで有効でした。

Naming Services Portal

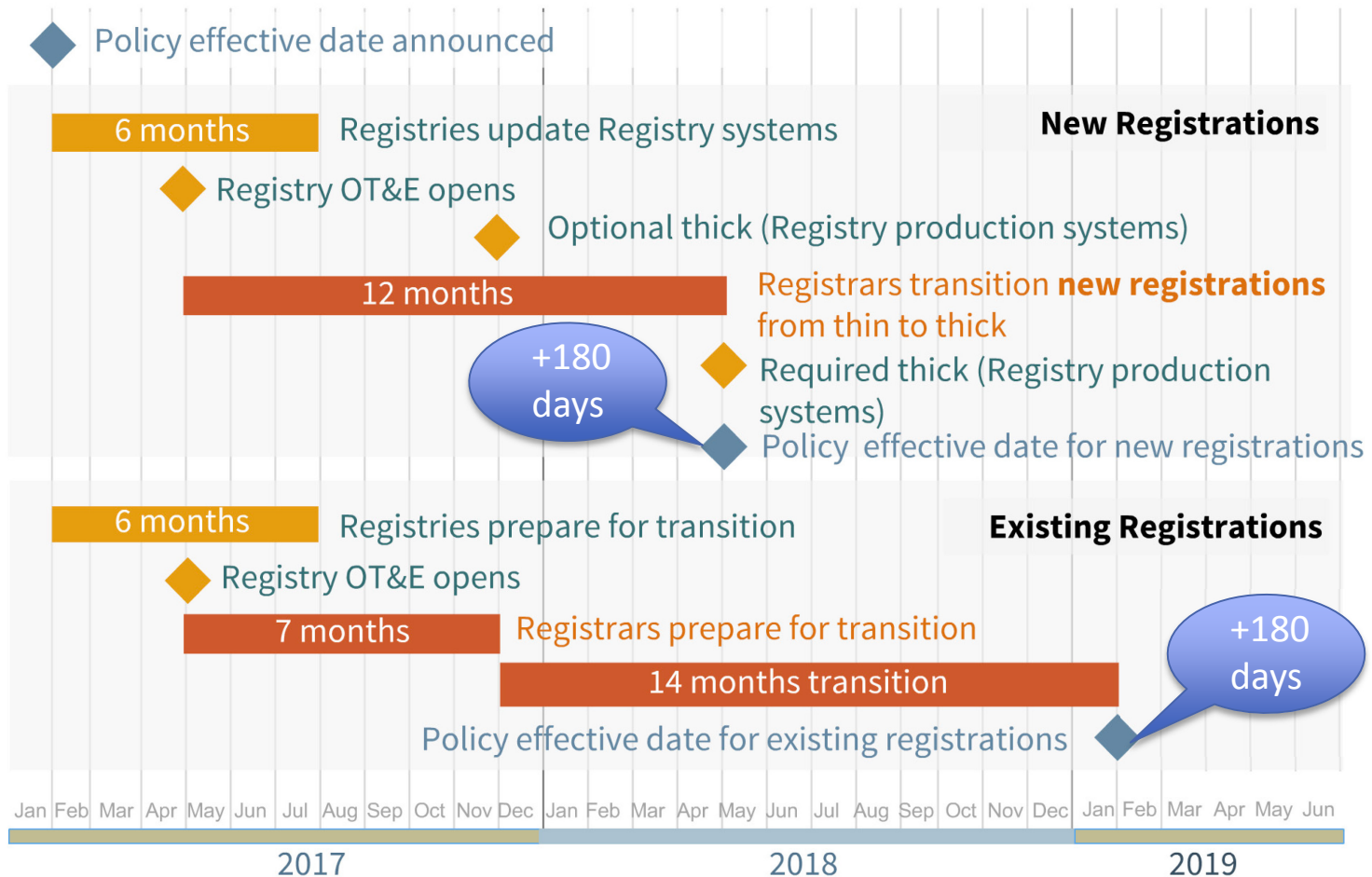
- ICANNではレジストリとレジストラ向けポータルを数年に渡って行なっていました。
- ようやくレジストリ用のポータルの主要な機能がリリースされ、レジストリに新ポータルの提供が完了されました。
- 今後レジストリポータルに様々な機能が加えられる予定です。(CZDS)
- 来年に向けて、レジストラのベータ版をプエルトリコでの会議までにリリースする予定です。

Thick Whois PDP

- 2014年2月に、全てのレジストリが「Thick」WHOISを採用することが決定されました。
- EUの個人情報関連の新法律（GDPR）が導入されることで、Whoisポリシーにどのような影響があるか、ICANN及びコミュニティ内で調査が続けられています。これに伴い、ドメイン新規登録のデータ及び既存ドメインのデータをThick Whoisへ移行することに関するコンプライアンスはICANN理事会により180日ほど遅らせることが決定されました。

Thick WHOIS PDP: Timeline

Transition Policy Implementation – .COM & .NET



Registration Data Access Protocol (RDAP)

- 現在のWHOISに代わる、ドメイン登録者データへアクセスするプロトコルです。
- 2017年9月にRDAPのパイロットプログラムを開始し、大手レジストリのVerisign, Afilias, Googleなどはパイロットに参加しています。
- パイロットプログラムは来年の7月まで行う予定です。

GDPR

(General Data Protection Regulation)

- GDPRは、EUで2018年に導入される個人情報保護に関する新しい規則です。目的はEU各国の様々な規則を統一して国際標準とすること、また個人データの保護を強化することです。
- GDPRは2018年5月25日より導入予定です。
- 今回の会議中、レジストラ部会/レジストリ部会、GEOレジストリグループのセッションで議論され、更にクロスコミュニティーセッションで、ドイツ人弁護士がGDPRを詳しく説明しました。(参考: <http://gdpr.ninja>)

GDPR

(General Data Protection Regulation)

- ICANNは弁護士事務所のHamiltonにICANNのリスクなどを相談しているところです。
- 10月にHamiltonがICANNに提示した「GDPR Legal Analysis」をウェブサイトに公表しました。(https://www.icann.org/en/system/files/files/gdpr-memorandum-part1-16oct17-en.pdf)
- そこには「Whoisを現在のまま継続するためには、ユーザーからの同意が必要です」とあります。

3.8.5.3 In our opinion, the current open, publicly available Whois services can only remain on an unchanged basis, i.e. as currently provided by processing the same types and quantities of data in the same way as today, if any processing of personal data carried out in connection therewith is based on consent. As discussed above, this would however be a complex solution, entailing a number of technical and organizational challenges, and is unlikely to solve all issues, especially since the Whois services, with regard to personal data, will be dependent upon the registrants providing, and withdrawing, their consents.

参考

- GNSOプロジェクトリストと関連リンク:
<https://gnso.icann.org/en/meetings/projects-list-21nov17-en.pdf>
- Privacy and Proxy Service Provider Accreditation Program:
<https://community.icann.org/display/IRT/Reference+Materials>
- Cross-Filed Validation:
<https://community.icann.org/display/AFAV/Documents>
- EU General Data Protection Regulation (GDPR)
<http://www.eugdpr.org/>
<http://gdpr.ninja>

お問い合わせ:
gTLD@interlink.ad.jp